

事象分岐・確率評価 WG 及び情報利活用 WG について

○事象分岐・確率評価 WG

事象分岐イベントツリー、および、分岐確率の算定手法に関する検討を行う。

（予定）

- ・ 事象分岐・確率に関する勉強会 平成 29 年 10 月（予定）

テーマ：①事象分岐の各ノードにおける閾値の決定方法について

例： 噴火警戒レベル判定基準表の作成方法（気象庁）

BET における Expert Elicitation

②確率評価手法について

例： 全国を対象とした火山災害危険度評価に関する研究

（損害保険料率算出機構 平成 20 年）

Bayesian Belief Network

③確率表現の社会性

- ・ 事象分岐・確率評価 WG の発足 平成 30 年 3 月（予定）

○情報利活用 WG

本事業で創出される各種情報について、そのあり方や利活用の方策について、次年度以降検討を行う。